

令和 5 年度 一般社団法人日本看護学校協議会 ICT 教育研修会報告

令和 5 年 12 月 15 日（金） 9：50 ～ 16：00 、参加者は 140 名オンラインで行われた。

メインテーマは「看護師等養成所の DX 推進に向けて」である。本研修は全看護教員を対象とし、DX 推進上の困難解決に向けての示唆を得ることを期待して企画された。

水方智子会長挨拶の後、美代賢吾講師（国立国際医療研究センター／医療情報基盤センターセンター長）から「デジタルによる変革から、変革のデジタル活用」のテーマで講演が行われた。医療 DX が何をもたらすのかの現状と今後の展望も示された講演であった。当協議会会長から「看護師等養成所における DX 推進に向けた実態調査（速報値）」の報告があり、実践校 2 校の講演が行われた。①砂川市立病院附属看護専門学校 主任専任教員 野田孝子氏による「ICT 導入の意義と立ち上げの困難点」、学校法人おもと会 沖縄看護専門学校 教務主任 高良勝俊氏による「ICT 教育導入の取り組みと課題」である。ICT を活用し DX を推進している学校ならではの、リアリティのある講演であった。

午後は、受講生のニーズに合わせたテーマ別のグループワーク（28G）が行われた。グループワークでは、現状の共有・情報交換・意見交換が活発に交わされ、参加者にとって有意義な機会となった。